応 募 書 類 作 成 要 領（**年号は西暦で記載のこと**）

１．履歴書（※郵送又は持参にて応募書類を提出の場合は、USB メモリ等の記録媒体で電子ファイルも提出すること。）

1)書式は、A4 判(縦)横書きで作成すること。（別紙「履歴書作成例」参照）
2)メールアドレスは、選考の過程においての諸連絡に使用するので正しく記載すること。
3)連絡先は、電話、郵便等での連絡先とし、勤務先又は自宅のいずれかを記載すること。
4)学歴は、高等学校卒業以降、大学卒業又は大学院修了までの学歴を全て記入すること。
5)研究生などの履歴は、職歴欄に記入すること。
6)職歴は、大学卒業又は大学院修了以降の履歴を、空白期間のないよう簡潔に記入すること。
7)職名、所属講座などの記載方法は別紙「履歴書作成例」に従い、重複期間のあるものには説明を付すこと。
8)賞罰には、刑事罰のみではなく、過去にハラスメント等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。
9)所属学会は、全国規模以上の学会のみを記載すること。
10)学術賞等は全国規模以上の学会賞等を対象とし、大学内での受賞等は対象外とする。
11)外国出張等は、その期間が２ヶ月以上の外国出張、留学等について記載すること。また、出張先等、当時の身分は日本語で記載し、その原語も付記すること。
12)業績内訳は、「２．業績目録 2)の①～③」に記載した事項について集計し記載すること。
13)業績内訳の（著作数）欄については、総数を記載し、単著、共著をそれぞれ内数で記載すること。
14)業績内訳の（学会発表回数）欄については、総数と、応募者が発表した数を(　)内に記載すること。

２．業績目録（※郵送又は持参にて応募書類を提出の場合は、USB メモリ等の記録媒体で電子ファイルも提出すること。）

1)書式：A4 判(縦)横書き
2)①著作（著書、論文。ただし、学会の abstract、 proceedings は除く）、②学会発表等、③その他、の順に記載し、それぞれに通し番号を付すこと。
3)著者名(応募者名にアンダーラインを引くこと)、表題、誌名・書名、巻数、頁(始～終)、発表年（年代順）、査読の有無を記載すること。
4)主要な業績 5 点に○印を付すこと。
5)現在印刷中の論文については、その旨を記載すること。
6）参考資料
①「２．業績目録 4)」により○印を付した主要業績 5 点についての要旨（別紙「主要業績要旨作成例」参照）
②○印をつけた主要業績の内容を盛り込んだ業績内容の概要（A4 判(縦)横書き：日本語 2000 字以内）（別紙「業績内容の概要作成例」を参照）
③教育に関する実績
i)担当授業科目一覧
A4 判(縦)横書で、2024 年度及び 2025 年度の担当授業科目等について記載すること。「授業科目名」欄にはその授業を開講した大学名等も付記すること。

（作成例）　　担当授業科目一覧表（2024、2025 年度）

授業科目名	担当年度	年間担当時間数	特記すべき授業内容
△△学（◇◇大学◇◇学部）	2024、2025	前期30時間	
○○学演習（○○大学○○学部）	2025	通年45時間	
（教育に関する特色等があれば記載してください。			

ii)統括・運営に関わる経験を、上の表に準じて記載すること。
例：カリキュラムの見直し、教材（テキスト）の作成または見直し、非常勤講師との連絡調整、時間割調整等

④ＦＤ・教育セミナー等の企画・参加状況について

（作成例）

主　　催	年　月　日	名　　称
○○大学○○部 ○○大学 文部科学省	2023年6月 2024年9月 2025年7月	チュートリアル ＦＤ参加 全学ＦＤ企画・実施 ○○教育指導者のためのＷＳ企画

⑤学内・学外での委員歴

（作成例）

年　　度	名　　称
2025年度	○○大学○○学部教務委員会（副委員長）

⑥科学研究費補助金、その他の助成金の受領状況一覧

A4 判(縦)横書で、代表・分担の区分順に、省庁等名、名称(種別)、受領年度(継続の場合は初めの年度から終わりの年度まで)、金額総額（間接経費を含む。分担の場合も総額を記載すること）、研究課題名、研究分担者の場合は代表者の研究課題名、所属機関及び職・氏名を記載すること。

（作成例）　　科学研究費補助金等受領状況一覧表

区分	省庁等名	名称(種別)	受領年度	金　額	研究課題名	備　　考
				千円		
代表	文部科学省	科学研究費補助金(基盤研究Ｂ)	2019	3,000	○○○○○○○	
分担	文部科学省	科学研究費補助金(基盤研究Ｂ)	2020～2021	4,000	○○○○○○○	代表 ○○大学○学部教授 ○○○○
研究協力者	文部科学省 厚生労働省	科学研究費補助金(基盤研究Ｂ) 特定疾患研究費補助金	2022～2025	8,000 7,000	○○○○○○○ ○○○○○○○	主任研究者 ○○大学○学部教授 ○○○○

⑦国内・国際特許取得状況一覧

A4 判(縦)横書で、現在までに取得した国内・国際特許について作成し、それぞれ取得を証明できる書類のコピーを添付すること。※出願のみや公開中のものはその旨明記すること。

（作成例）　　国内・国際特許取得状況一覧

特許種別	名　　称	特 許 番 号	出願・取得年月日	
国　内	○○○○○○○○○○○○○○○○	2000-12345	2018.　.	取得
国　際	△△△△△△△△△△△△△△△△	2001-67890	2021.　.	出願

⑧○印をつけた主要業績５点を評価引用してあるテキストブック、レビュー等があればそのコピー
⑨履歴書（作成例）「10.資格」に記載した資格を証明するもの（認定書のコピー等）

３．論文等別刷

1)「２．業績目録 2)の①著作（著書、論文）、③その他」については、主要業績５点の別刷又はコピーを添付し、別刷には業績目録と照合しやすいように対応する番号を添付すること。

2)現在印刷中の論文については、校正刷又は投稿原稿のコピーに掲載許可証明を添付すること。
3)電子ファイルでの提出が可能な場合は、USB **メモリ等の記録媒体で電子ファイルも提出すること。**

４．教育・研究、社会貢献等についての今までの取組と着任後の抱負（A4 判(縦)横書き：日本語 2500 字以内）

（別紙「教育・研究、社会貢献等に対する今までの取組と着任後の抱負作成例」参照）（※郵送または持参にて応募書類を提出の場合は、書類と併せて電子ファイルを USB メモリ等の記録媒体で提出すること。）

（履歴書作成例）

(西暦)〇年〇〇月〇〇日現在

履　　歴　　書

写　真
正　面
縦４㎝×横３㎝

フリガナ	〇〇〇〇　　〇〇〇〇
1．氏　　名	〇　〇　　〇　〇
2．生年月日	(西暦)〇年〇〇月〇〇日　(〇〇歳)
3．現　　職	〇〇大学〇〇学部（〇〇講座）講師
4．所属機関住所	〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇１－２－３　〇〇大学〇〇学部 (電話)　(　　)　－　　(内　　)
5．現住所	〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇３－２－１ (電話)　(　　)　－ (携帯電話)
6．メールアドレス	〇〇〇〇〇@〇〇〇〇．〇〇．ａｃ．ｊｐ
7．連絡先	(勤務先)・　自　宅
8．学　　歴	(西暦)〇年〇〇月　〇〇県立〇〇高等学校卒業 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学〇〇学部入学 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学〇〇学部卒業 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程入学 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程修了 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程入学 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程修了
9．学　　位	(西暦)〇年〇〇月　博士（〇〇）（〇〇大学甲〇第〇〇〇号）
10．資　　格	〇〇〇〇〇〇〇〇　〇〇年〇〇月〇〇日（第〇〇〇〇号）
11．職　　歴	(西暦)〇年〇〇月　〇〇研究所〇〇研究部〇〇研究員 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学〇〇学部(〇〇講座)講師 (西暦)〇年〇〇月　〇〇大学〇〇学部(〇〇講座)准教授 （現在に至る）
12．賞　　罰	(西暦)〇年〇〇月　〇〇学会奨励賞
13．所属学会 （役員名、委員名）	日本〇〇学会(評議員)、日本△△学会、 国際□□学会（International　□□　Association） ※外国の学会の場合は名称を日本語に訳し、原語表記も付記すること。
14．外国出張等 （留学・研修含む）	(西暦)〇年〇〇月～〇〇年〇〇月 米国〇〇大学〇〇学部、客員研究員（〇〇 University, United States of America, Visiting Scholar ） ※出張先とそこでの身分の名称を日本語に訳し、原語表記も付記すること。

15. 応募者について意見を求め得る者２名の連絡先（氏名・所属・連絡先・メールアドレス等）

16. 業 績 内 訳

記載例：

(著作数)

著作数内訳	著書		論文	
	和文	和文以外	和文	和文以外
単著	１	３	１８	８
共著	６	１０	７	４
総数	７	１３	２５	１２

(学会発表回数)

国際・国外学会		日本国内全国学会	
講演	ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ等	講演	ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ等
２０ （１５）	１５ （１０）	２５ （１５）	２０ （１０）

※ カッコ内は自身での発表数を記載

(その他：文化的業績)

作品	製作物
２０	１５

（主要業績要旨作成例）

主 要 業 績 要 旨

氏 名（ ）

論文番号　６
全著者名　○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○
論 文 名　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
雑 誌 名　○○○○○○○○○○○○○○
論文要旨　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○
○○　（日本語 200 字以内）
○○

論文番号　１３
全著者名　○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○
論 文 名　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
雑 誌 名　○○○○○○○○○○○○○○
論文要旨　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○
○○　（日本語 200 字以内）
○○

〔以下省略〕

（業績内容の概要作成例）

業 績 内 容 の 概 要

氏 名（ ）

※日本語 2000 字以内にまとめること。

私の研究は、○○○○及び○○○○に関するものであり、1)○○○○に関する研究、2)○○○○の○○○○に関する研究、3)○○○○の○○○○及び○○○○に関する研究の３つに大別される。

1)○○○○に関する研究
○○○○を用いて○○○○について検討し、○○○○○○○○（著書 4）、○○○○○○○（論文 12）、○○○○（論文 21、30）、○○○○を明らかにした（著書 6、7、論文 8）。

2)○○○○の○○○○に関する研究

（中略）

3)○○○○の○○○○及び○○○○に関する研究

（中略）

私の研究の特色は、○○○○、○○○○である。近年は、○○○○の研究、○○○○の研究に主眼を置いている。
また、私の○○○○に関する研究は、○○○○である。

（教育・研究、社会貢献等についての今までの取組と着任後の抱負作成例）

教育・研究、社会貢献等についての今までの取組と着任後の抱負

氏　名（　　）

※日本語 2500 字以内にまとめること。